

令和6年1月21日

居合道関係者各位 様

福島県居合道会  
会長 金成利松

～居合道のWBC～

第4回段位無差別居合道大会開催についての御案内

(趣旨)

居合道の試合は剣道・柔道などと違い、ほとんどの場合段別の試合である。

本来 No. 1、No. 2 を決めるのであれば段位に関係なく戦うことが本来の姿と思われるが、長年の伝統として居合道ではこのやり方を行なってきた。

しかし、高段者にハンディをつけることにより、技名と技の一致や記憶力の低下防止の一助にもなり、新たな試合展開が期待できる。本邦屈指のユニークな居合道大会であると自負している。

また、夢想神伝流と無双直伝英信流をはじめ出場する流派の古流を重視し、技の違いを理解することもできることから、今年も無段・初段から七段までを対象に本大会を開催することとした。

なお、昨年の前回大会に引き続き今回も近隣県にも御案内させていただいております。

(主催) 福島県居合道会

(後援) 福島県剣道連盟

1 試合要項

(日時) 令和6年3月24日 (日) 9:00～16:00 (開場 8:00)

(場所) 福島市南体育館

〒960-1245 福島市松川町浅川字笠松 11-2 (024-567-5617)

(JR福島駅から約10km、タクシー約20分)

(参加料) 一人¥2,000

※昼食は各自持参願います。

(希望者には弁当(お茶付)を¥800にて準備します。事前に申込み願います。当日の申込はできません。)

(参加資格) 各県剣道連盟会員で全剣連居合5本以上抜ける者(無段～七段)

(試合方法並びに審判方法)

全日本剣道連盟居合道試合・審判規則及び細則並びに取扱要領に準じて行う。

審判は八段及び委嘱する七段で務める(着衣は上下黒の稽古着とする)。ただし、七段が出場する試合については八段のみにて審判する。

組合わせは試合当日、選手自身のくじ引きにより決定する。ただし、参加者多数の場合は、大会の進行遅延を考慮し、役員、審判員立会いの下で事前に主催者側でくじ引きを行いますのでご了承願います。

試合中のマスク着用については、各自の判断に委ねる。なお、試合中以外はマスク着用など感染対策に努めること。